

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	ガイダンス、OSの役割や概念	2	1年間の授業の進め方や課題の提出方法を説明する。OSの役目や歴史について学習する。		
2	OSが管理する資源	2	OSが管理する資源について学習し、その利用形態、主なOSの種類に関して学習する。		
3	OSの処理形態	2	OSの処理形態に関して学習する。		
4	OSの構成要素	2	OSの構成要素に関して学習する。		
5	プロセス	2	プロセスの概念及び状態遷移などに関して学習する。		
6	プロセス2	2	プロセスの構成要素などに関して学習する。		
7	プロセススケジューリング	2	プロセスのスケジュールとスケジューリングアルゴリズムに関して学習する。(FCFS・SJF)		
8	プロセススケジューリング2	2	プロセスのスケジュールとスケジューリングアルゴリズムに関して学習する。(優先度順・ラウンドロビン)		
9	中間試験	2			
10	プロセス間の同期	2	事象の連絡機能の原理とプロセス間の通信に関して学習する。		
11	デッドロックの概念	2	プロセス間の通信に関してデッドロックの概念を学びその検出方法や回避方法学習する。		
12	プロセスとシステムコールに関する演習	2	プロセス生成の演習を行い、プロセスの状態に関して学習する。		
13	メモリ管理の原理	2	メモリ資源、メモリへのプログラムの配置、メモリ領域の管理に関して学習する。		
14	仮想メモリ	2	仮想メモリの概要、仮想メモリの利点、アドレス変換に関して理解する。		
15	仮想メモリと性能	2	ページング、メモリスケジューリング、仮想メモリと性能に関して学習する。		
期末	期末試験	[2]			
16	割り込み処理	2	割り込みの制御の種類、その方法に関して学習する。		
17	割り込み処理	2	割り込み制御に関する演習		
18	ネットワークの制御	2	OSとネットワーク、通信インタフェースプロトコルに関して学習する。		
19	ネットワークの制御	2	通信インタフェースプロトコルに関する演習		
20	通信用プログラミングインタフェース	2	ソケット機能、クライアント・サーバ方式に関して学習する。		
21	セキュリティ	2	OSが提供する基本的なセキュリティ機能に関して学習する。		
22	セキュリティ	2	基本的なセキュリティ機能に関する演習		
23	中間試験	2			
24	システムの性能評価	2	スケジューリングがシステム性能に与える効果について学習する。		
25	システムの性能評価	2	スケジューリングがシステム性能に与える効果の演習		
26	ファイルの保護と共用	2	ファイルシステムの構成と保護に関して学習する。		
27	システムの運用管理	2	システム管理者が行う運用管理に関して学習する。		
28	OSと性能	2	システムの性能に関する基本を理解する。		
29	OSと性能	2	システムの性能に関する演習		
30	OSの標準化	2	システム性能評価に関する演習を行い、その理解を深める。		
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
備考欄					
(関連科目) 計算機工学Ⅱ(2年)、コンピュータアーキテクチャ(3年)					